

# CLUB NEWS

本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「夏号」の原稿締切りは、5月20日となっております。

クラブニュース

## 原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 日時 ■場所 ■内容 ■周波数(モード) ■申込(申請,書類提出)先 ■提出書類(方法) ■問い合わせ先 ■参加資格
- Eメールほか ■注意 ク=クラブ ■費用・申請料ほか ■締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

## EVENT

イベント

### 第53回 全国2mSSB愛好者の集い 「2019上州磯部大会」

◇群馬2mSSB愛好会 16-4-27 ※今回は群馬2mSSB愛好会が担当します ■スタッフ一同、心に残るような大会にしたいと準備を進めておりますので、ご家族、ご友人、ローカル各局のお越しを心からお待ちしております ■9月7日(土) ○受付開始14:30 ○愛好者の集い運営委員会15:30~16:45 ○記念撮影17:15~

○大会開催18:30~20:30 ○二次会21:00~23:00 ○9月8日(日)朝食7:00~ 朝食後自由散会 ■舌切り雀のお宿磯部ガーデン 〒379-0127 群馬県安中市磯部1-12-5 ☎027-385-0085 [fax] 027-385-0055 <http://www.isobesuzume.co.jp> ■○お一人:20,000円(宿泊・宴会・2次会・朝食・入湯税) ○1部屋6人用 ○子供(小学生)12,000円, 幼児8,000円(お子様ランチ+布団), 3歳未満無料 ○日帰り参加者:12,000円(宴会と2次会) ※部屋割りご希望がありましたら通信欄へ記入 ○ご家族・ご夫婦部屋希望者:一人23,000円(部屋数にかぎりがありますので早めに連絡をお願いします) ○集合写真ご希望の方は、受付の集合写真専用受付にて注文 ■参加費は郵便振替で ○口座番号:00240-9-86007 ○口座名称:株式会社日本旅行高崎支店 ○通信欄に(2019上州磯部大会)と明記 ■7月31日(水) ○通信欄にコールサイン・住所・氏名・連絡先・日帰り等を明記<連絡先>○大会会長:7K1JTU 片貝作市 Eメール 7k1jtu@jarl.com ☎090-1034-2581 ○実行委員長:JQ1FUW

井上正男 Eメール jqlfuw@jarl.com ☎090-8040-5035 ■大会HP <https://gunma2mssb.jimdo.com> ○HP制作担当:7K1GWR 鈴木明夫 Eメール 7k1gwr@jarl.com ☎090-1401-6914

## CONTEST

コンテスト

### 第31回ALLJA1 コンテスト

◇東京大学アマチュア無線クラブ 10-2-11 ■呼出方法・ログの提出方法(紙ログの受付を廃止・web提出のみ) ■6月2日(日)09:00~20:00 ※時間は部門によって異なるので注意 ■全アマチュア局 ■1.9~50MHz帯 <部門類別>次の各々について電信・電信電話部門, 1エリア内・1エリア外部門 [シングルOP] ○HIGHバンド部門 ・時間09:00~12:00 ・周波数14~50MHz帯 ・種目:各シングルバンド, マルチバンド ○LOWバンド部門 ・時間16:00~20:00 ・周波数1.9~7MHz帯 ・種目:各シングルバンド, マルチバンド [総合部門] シングルOP・HIGHバンド部門マルチバンド種目とシン

グルOP・LOWバンド部門マルチバンド  
種目の双方へのログ提出局については、主  
催者側で改めて集計し、総合部門にも自動  
的にエントリー [マルチOP] 前述HIGH  
バンド部門・LOWバンド部門を通しての  
時間・バンドでの参加。種目はマルチOP  
オールバンド <参加部門>シングルOP  
部門では、HIGHバンド部門のうち1部門  
ならびにLOWバンド部門のうち1部門、  
合計2部門での参加が可能 例) HIGHバ  
ンド部門では21MHzシングルバンドで、  
LOWバンド部門ではマルチバンドで参加  
できる ※マルチOPの場合はすべてマル  
チOPオールバンドとして扱う <交信相  
手局>○1エリア内：国内で運用するす  
べてのアマチュア局 ○1エリア外：1エ  
リア内で運用するアマチュア局 <呼出>  
電話「CQ JA1 コンテスト」 ○電信「CQ  
JA1 TEST」 <コンテストナンバー>○  
1エリア内：RS(T) + 市 郡 区 ナンバー  
○1エリア外：RS(T) + 府 県 支 庁 ナンバー  
<得点>完全な交信で1点 ※同一バンド  
内での同一局との交信は電信と電話それ  
ぞれ1回づつ得点1点 <マルチプレイヤー  
>○1エリア内：各バンドで交信した1エ  
リア外の異なる府県支庁の数、1エリア内  
の異なる市郡区の数 ○1エリア外：各バ  
ンドで交信した1エリア内の異なる市郡区  
の数 <総得点>得点の和×マルチの和  
■紙によるログ提出は受付けません。web  
サイト (<https://allja1.org/>) での登録に  
移行(基本的にはweb提出で、やむを得な  
い場合はメール提出を受理) 6月30日  
(日) <結果発表>公式サイトにおいて結  
果を発表 <禁止事項等>JARLコンテ  
スト規約を準用 <補足>○シングルOPと  
マルチOP、または複数のマルチOP局を兼  
ねて運用することはできない 例1) シン  
グルOP (J0WVW/1) で参加し、マルチOP  
(JA1ZLO) でも運用した→× 例2) マル  
チOP (JA1ZLO) で運用し、他のマルチ  
OP局 (JA1YWX/1) でも運用した→×  
※いずれか一方のみにエントリーし、他方を  
チェックログ ○HIGHバンド部門、LOW  
バンド部門、それぞれ異なった場所からの  
参加も可能 ※HIGH/LOWマルチバンド  
で参加しても総合部門にはカウントされな  
い ■<http://ja1zlo.u-tokyo.org/>

## ACCロケーターコンテスト 2019

◇インターナショナル アワード チェイ  
サーズ クラブ(ACC) 1エリア支部 10-  
4-139 430MHz帯の活性化 ○グ  
リッドロケーター (以下GLと略) の普及。  
2016年からマルチプレイヤーが変更した  
ので注意 2019年から運用周波数が拡  
大したので、色々なモードで参加できま  
す 6月17日(月) 00:00~23日(日)  
23:59 ○6月父の日の翌月曜日から次  
の日曜日まで1週間(7日間)のマラソン

コンテスト ■国内アマチュア個人局 ○  
社 団 局 は ACC 各 支 部 所 属 社 団 局  
JN1YMP, JN1ZGI (以下ACCクラブ局  
と略す)のみとし、これらのACCクラブ局  
は得点サービスの運用をおこなう ※一般  
社団局(クラブ局)は除く ■430MHz帯  
※モードは全て、種目は設けない <参加  
部門>○メンバー部門 ○一般部門 <  
呼出>○電信「CQ ACC TEST」 ○  
電話「CQ ACCコンテスト」 <コンテ  
ストナンバー>RS(T) レポート(+ACC  
メンバーはM)+GL(6桁) ○データ、  
画像、ATV等は、電話や電信に準じる  
■○日が違えば運用地の変更可、ログに  
市郡区ナンバー、詳細町村地名等を記入  
○ルールコール中の交信も有効 ○日が違  
えばACCクラブ局と重複交信可 <禁止  
事項>○呼出し周波数での交信 ○2波  
以上の同時電波発射 ○レピータの使用  
○上記のACCクラブ局を除き、同一局と  
の重複交信(モードにかかわらず) ○一  
般社団局(クラブ局)との交信は無効、ロ  
グへの記載不可 ○ACCメンバー局の一  
般局としての参加 <得点>○ACCクラ  
ブ局との交信でGL(6桁)の交換あり：5点  
○ACCメンバー局との交信でGL(6桁)  
の交換あり：3点 ○一般局との交信で  
GL(6桁)の交換あり：2点 ○一般局、  
メンバー局との交信でGL(6桁)の交換な  
し：1点 <マルチプレイヤー>運用日数  
(最大7マルチ)×異なるGL(6桁)の数  
<総得点>得点合計×マルチプレイヤー  
<チェックリスト>交信局数100局以上  
はチェックリストを提出 <失格事項>○  
提出書類の不備(文字判読困難な書類な  
ど) ○虚偽の報告 ○チェックリストな  
し <審査>提出されたログ内容を事務局  
にて審査し、前記禁止事項に抵触する書類  
は失格 ○上位入賞者に対して疑問点があ  
れば確認作業をおこない、前記失格事項に  
該当すれば失格 <ルールの準用>上記で  
JARL制定コンテスト規程・規約を準用  
<入賞>メンバー部門と一般部門それぞれ  
1位、2位、3位の入賞局に賞状 ○同得  
点の順位は最終交信の日時間が早い局を上  
位 <参加賞>ログ提出時にSASE(82  
円切手を貼り住所氏名と郵便番号を記した  
長型4号封筒)を同封した局に送付 <結  
果発表>ACCBT9月号とACC HPIほか掲  
載予定 ■JARL形式のサマリーシート・  
ログシート(A4判)または同等のものに、  
必要事項を記入して郵送 ○メール添付で  
の提出は、下記の形式のみを受付ける。  
JARLログファイル(CSV), JARL電子ロ  
グシート, TXT形式ファイル, LOGCSW  
ファイル, HAMLOG CSV形式ファイル,  
EXCELファイル ■〒206-0001 東  
京都多摩市和田157-1-503 ACC#  
2372 7L3IUE 多田良平 ■☎SASE  
また は acc2372-7l3iue@rainbow.dti.  
ne.jp 7月23日(火)必着

## 第31回羽曳野コンテスト

◇羽曳野無線クラブ 25-1-40 4月  
21日(日) A: 午 前 の 部 09:00~  
12:00JST (②③部門) B: 午 後 の  
部 13:00~16:00JST (①部門) <参  
加部門>①電信電話: 7MHzバンド13:  
00~16:00JST ② 電 信 電 話:  
50MHzバンド09:00~12:00JST  
③電信電話: 144MHzバンド09:00~  
12:00JST ※社団局はシングルオペ  
レーターに限る ■JARLのコンテスト使  
用周波数帯を使用 <呼出>○電話「CQ  
羽曳野コンテスト」 ○電信「CQ HMC  
TEST」 <コンテストナンバー>RS(T)  
+運用場所のJCC, JCGナンバー ※羽  
曳野無線クラブ員は、RS(T)+運用場所  
のJCC, JCGナンバー+M <禁止事項  
>○クロスバンドによる交信 ○同一また  
は異なるバンドにおける2波以上の電波の  
同時発射 ○コンテスト期間中の運用地点  
は、同一JCCまたはJCG内 <得点>○  
羽曳野市内の局または羽曳野無線クラブ員  
との交信: 10点 ○大阪府内の局との交  
信: 2点 ○大阪府外の局との交信: 1点  
※同一バンドにおいて同一局とは、電信・  
電話それぞれ一交信ずつ有効 <マルチプ  
レイヤー>異なるJCC, JCGの数(行政  
区は不可) <総得点>得点の和×マルチ  
プレイヤーの和 <必修条件>3エリアの  
局で得点2点以上とする ■JARL様  
式に準ずる ○午前部・午後部の全3  
部門それぞれに提出できる 5月20日  
(月)当日消印有効 ■〒583-0872 羽  
曳野市はびきの6-1-25 小谷方 羽曳野無線  
クラブ事務局 コンテスト係 ■f3xwn@  
jarl.com <表彰>各部門ごとに、入賞  
者には賞状と副賞 ※各部門について3エ  
リア以外での上位局も表彰 <その他>コ  
ンテスト結果、参加賞をご希望の方は  
SASE(返信先を明記し120円切手を貼っ  
た封筒)同封で請求

## 2019年 十勝クラブコンテスト

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD)  
01E-1-0001 5月18日(土) 21:  
00~19日(日) 21:00 <参加資格>  
日本国内のアマチュア無線局の免許を有す  
るもの(個人局) ■7/21/28/50/144/  
430MHz帯 電信電話部門のみ ※  
29MHzは28MHzに含む(JARL主催コ  
ンテスト周波数帯を厳守) <部門>○管  
内局: 十勝管内で運用する無線局(固定  
局・移動局) ○管外局: 十勝管内以外の  
局、十勝クラブ特別会員局(GM), 十勝ク  
ラブ員(M) 移動局 <種目>○個人局シ  
ングルバンド(7/21/28/50/144/  
430MHzの各バンド) ○個人局マルチ  
バンド <呼出>「CQ十勝コンテスト」  
「CQ TC TEST」 <コンテストナンバー

>〇管内局：RS (T) + 市町村名または略記号 + 識別記号 〇管外局：RS (T) + 都府県地域等名または都府県地域等ナンバー (番号) ※管外局の特別会員は識別記号 (GM) <識別記号>〇クラブ員：M 〇AAA賞受賞している局：GM 〇その他の管内局：〇 〇管外局：記号なし <得点>〇M局との交信：5点 〇GM局との交信：10点 〇〇局との交信：3点 〇管外局相互 (一般局)の交信、記号なし局との交信：それぞれ1点 <マルチプライヤー>〇管内局：異なる都府県・地域等ナンバー、十勝管内19市町村 〇管外局：異なる十勝管内19市町村、管外局のM、GM局と交信した都府県・地域等ナンバー ※マルチが1つ以上の場合にはボーナスマルチが1ポイント加算 <総得点>〇シングルバンド：当該バンド得点の和×当該バンドマルチの和 〇マルチバンド：各バンド得点の和×各バンドマルチの和 〇JARL様式または同等様式 (サマリーシート、ログシート) ※申請は1種目のみとし、複数の申請は不可 〇6月23日 (日) (消印有効) 〇〒080-0013 帯広市西3条南8丁目10 帯広郵便局私書箱1号 十勝アマチュア無線クラブ 十勝クラブコンテスト係 ※Eメール等の申請はできません、郵送のみ 〇Eメール ja8xcv@jarl.com 神谷宛 <その他>〇各種目の上位入賞者に賞状 〇同一バンド内での重複交信は電波型式が変わっても認めない 〇コンテスト参加中は同一の都府県、地域等 (管外局)、1市町村内 (管内局)での移動は可能 〇十勝管内で移動運用局、十勝クラブ特別会員局はその旨朱書き 〇十勝クラブ特別会員とは、アワード規定に基づき、ゴールドAAAを受賞した局 (GM) 【十勝管内市町村略記号】帯広市OB 音更町OT 土幌町SR 鹿追町SK 新得町SI 清水町SM 芽室町ME 幕別町MB 池田町IK 豊頃町TO 中札内村NS 浦幌町UR 広尾町HI 大樹町TI 更別村SA 足寄町AS 本別町HN 陸別町RI 上土幌町KA

# AWARD

アワード

## JARL 倉敷クラブ 創立60周年記念 「岡山神社巡りアワード」

◇JARL 倉敷アマチュア無線クラブ 31-1-1 <交信>2019年4月1日以降から有効 <申請>2019年5月1日から受付 〇岡山県下の、神社巡りリストにある対象地と交信 〇交信局数に応じて、下記のアワードを発行 〇移動局の有効距離は、できる限り半径の1km以内とし、同一市町村内。神社の移動局には特典として、20局以上の局と交信した場合には、その神社と交信したものと見做して、リストの添付により、申請することができる 〇カードの所持は問わない ※交信確認することがあります 〇JA4YABクラブ局、8J460YAB特別記念局との交信は、それぞれ1回に限り、未交信の神社に充当できる 〇外国局にも発行 アワードの番号、先着順に発行 〇特記は、BAND、MODEのみ <各賞>〇パーフェクト賞：46の神社と交信、または下記の3賞を受賞し、希望する局 〇備前国賞：リスト備前の国17の内10の神社と交信 〇備中国賞：リスト備中の国13の内10の神社と交信 〇美作国賞：リスト美作の国16の内10の神社と交信 〇申請手数料：500円、定額小為替 ※現金、郵便切手等は不可 海外局はUS\$10.00 〇当クラブのHPで、申請書・リストをダウンロードして使用 〇紙申請用紙希望者は返信封筒に住所氏名を記入して切手貼って下記に郵送 〒719-1126 岡山県総社市総社1360-4 光成清志 (JL4TTY) JL4tty@jarl.comまで ※メールアドレス記入の方には受取りメール 〇パーフェクト申請の局には、栄誉を讃えて副賞として、先着10名の局に倉敷総鎮守の阿智神社の御朱印を贈呈します 詳細はJA4YABの

HP (<http://www.jarl.com/ja4yab/>)参照

## アワード発行終了

◇JARL グリーンクラブ 03-1-0006 〇JARL グリーンクラブ発行のアワード「グットコンビネーションズ」「全岩手県交信証」「東北賞」は平成年号の最終日の受付分をもって、その発行を終了します。発行以来60年、永い間ご支援いただきましたことに感謝申し上げます。なお、クラブ活動につきましては、継続しますので、今後とも宜しくお願いします。

## ふるさと信州市町アワード

◇千曲アマチュア無線クラブ 09-1-28 〇ふるさと信州「村」アワードに続き市町42地域を対象に企画 <交信期間>2016年1月1日~2021年3月30日 <交信相手>長野県内の市町で運用する局。QSLカードの取得は問わない <ルール>〇銅賞：市町42地域の運用局と交信し完成させる ※特に指定なし 〇銀賞：市町42地域中25以上をJR0ZFD/0 (千曲アマチュア無線クラブ以下同じ)との交信を含み完成させる 〇金賞：市町42地域全てをJR0ZFD/0との交信で完成させる ※代用局としてその地域の固定局、常置局との交信は可 〇パーフェクト賞：市町42地域全てをJR0ZFD/0との交信で完成させる ※代用局は不可 <共通事項>全賞とも市町全42地域との交信は必須 〇自己誓約申請書+QSOリスト+自局のQSLカード 〇申請書とリストの形式は問いません 〇郵送またはメールに添付可 〇申請書、リストは、HPよりダウンロード可 <受付期間>2019年4月1日~2021年12月30日 <申請局の移動範囲>なし <発行>2019年4月1日~受付順にNo.を記載し発行 <特記事項>バンド、モード <発行対象>国内局、SWL 〇無料 〇〒387-0004 長野県千曲市倉科1387 島田敬一 〇申請先と同じ jiodsu@gmail.com jiodsu@jarl.com 運用予定は、クラブHP参照

# QSP

## 会員の情報広場

本欄では、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。次号「夏号」の原稿締切りは、5月20日となっております。

## イベント

### IOTA (Islands On The Air) ブース開設

◇JL3DST 舟木武史 〇英国の非営利団体IOTA (Islands On The Air) Ltd.が発行する、世界中の島々との交信によるIOTAア

ワード申請のPRをおこないます。IOTAのWebサイトへのユーザー登録方法、Club Log Matchingによるカード不要の申請方法等のアドバイスを次の会場で実施。本年よりフィールドチェックは実施しませんが、従来通りのQSLカード送付によるチェックは継続 [第24回関西アマチュア無線フェスティバル] P45参照 7月20日 (土) 夕方、有志で

のIOTA懇親会を予定。詳細は、JL3DST 舟木まで [ハムフェア2019] P12参照 IOTAブース単独では開設しませんが、JANET CLUB/JAIGブースに常駐。9月1日 (日)には、恒例のIOTAランチョンミーティングを13:00頃スタートで開催。ご希望の方はJA9IFF中嶋まで 〇JA9IFF 中嶋 ja9iff@ba2.so-net.ne.jp <http://>

## BY7WGL開局30周年記念 訪問団員募集

◇JA6RMR 中塚信一 熊本のハム仲間とJARLのご協力でご中桂林市にアマチュア無線局(BY7WGL)を開局して11月4日で30周年になります。これを記念して式典に出席し、桂林のハム仲間と交流をして、BY7WGLまたは個人のコールサイン(BY7/日本のコールサイン)で世界と交信したいと計画。そのためCRACに「訪問者アマチュア無線オペレーター許可書」(2年間有効)の申請をします。許可書(ライセンス)発給までは不定期で6ヶ月ほどかかる場合があります(早いと1ヶ月)(2アマまたは同等以上で、3アマはHF・V/U、4アマはV/Uのみ)電子申請で申請料は無料。11月の飛行機のスケジュールがわかりませんのでQSYの日程と宿泊予定地のみ。旅費等詳細はわかりしだいお知らせ 11月2日(土)~6日(水) ○福岡空港発着(エアー航空または中国東方航空) ○宿泊地:桂林(3泊)・台北または上海(1泊)ホテル(1室2名) 郵便・FAX・Eメールでコールサイン・住所・氏名・性別・電話・FAX・Eメールアドレスを記入 [問/申] ○JA6CUN 吉田友三 ja6cun@jarl.com 〒861-2235 熊本県上益城郡益城町福富585-6 [tel/fax] 096-286-3811 ○JA6RMR 中塚信一 ja6rmr@jarl.com 〒860-0017 熊本市中央区練兵町43 ☎096-352-5437 [fax] 096-284-5580 ※BY7WGL運用希望者は事前に、申請書・自局のアマチュア無線局免許状・無線従事者免許証・パスポート(写真面)、パスポート用サイズの写真をインターネット(pdfまたはjpg)で申請。申請書、申請手順はJA6RMRに請求 ※CRACのHPからもダウンロードできます

## アワード

### 岡山県31交信賞 (OKAYAMA 31 AWARD)

◇岡山アワードハンターズグループ(O.A.G.) ○外国局:発行 ○SWL:発行しない ○申請者の移動範囲制限:なし<ルール>岡山県内で運用する異なる31

局と交信してQSLカードを得る <サイズ>A4 <特記>申請者の希望による 任意申請書+QSLカードリスト(郵送または電子申請受付) 申請料:送料:無料 〒700-0003 岡山市北区半田町12-6 黒崎百合子(JR4IKP) Eメール dumbo\_1941\_ikp@yahoo.co.jp https://oag2.webnode.jp/ <その他>○QSLカードは必ず所持していること(QSOだけの申請不可) ○電子QSLカード有効 ○申請書は任意形式可 ○交信日時は制限しない ○特記は希望するものすべてを認めるが特記にならないと判断されるものは除外 ○QSLカードで確認できないものは特記使用不可 ○カードリストを複数提出することで複数組の特記を同時申請可能としアワードには分割して表記 ○追加申請は前回と異なる特記が完成したら申請可能 ○取得している発行番号を記入 ○前回使用したカードを含んでも可 ○追加申請に対するアワードの送付はせず当グループのHPに追加の特記を掲載 ○申請者の電子メールアドレス記載推奨 ○2019年4月1日発行開始 <参考>申請者自身が特記によって難易度を設けて挑戦してください。今まで見たことがないような独創的、個性的な特記、一組のカードリストに多数の特記を盛り込むなど楽しみにお待ちしております。紙申請、電子申請を問わず紙媒体のアワードを郵送。申請者と特記内容はHPに掲載

### リアスアワード2019 三陸鉄道全線開通記念アワード

◇JP7BTU 前川修二 2019年3月三陸鉄道は宮古-釜石間の線路がつながり岩手沿岸163kmを縦断する日本最長の第三セクター鉄道となります。全線開通を記念し、3つのCLASSにて3種類のアワードを発行(略称「三鉄アワード」)【CLASS Challenge】久慈市から大船渡市までの駅が所在する10市町村との交信(各市町村1交信で達成)【CLASS Bravo】久慈市から大船渡市までの駅が所在する市町村との交信(各駅所在市町村と同数の40交信で達成)【CLASS Abiy】三陸鉄道各駅を符号末尾で綴る <各クラス共通ルール> ○特定メンバー局との交信は任意の1箇所に代用 ※1交信データの重複使用はできません(時間・場所が違えばOK) ○申請時のカードの有無は問わないがカードを得る約束

をする ○各クラス特記事項は「Attack」としてAttackごとに発行Noを付与 ○2018年4月1日~2020年12月31日までの交信を有効 2021年3月末まで 各クラスごとに400円 <CLASS Ably注意事項>○WAJA・AJD等のLOGだけでは確認が困難なAttackは別紙リストを作成 ○メンバー特定局は符号のすべてを充当できません ○該当地、駅名リスト、申請書は公式HP http://rias.shichihuku.com/ 参照 ④rias\_awd@yahoo.co.jp リアスアワード事務局 〒027-0034 宮古市長沢3-55-2 前川修二 までSASEにて

## ETC

### 和文局リスト情報収集

◇ハムフェア和文電信同好会 2年に1回「和文局リスト」を発刊しています。本リストは、これまでに和文電信でQSOされた局を収録(サイレント局、免許状が現在ない局、和文電信を好まない局は判明次第削除)。第25版は3660局掲載。付録に全国の電信関連クラブ情報も掲載。新版(第26版)発刊に当たり、この2年間に新たに和文電信をはじめた局、再開した局、電信クラブなどの情報がありましたら、下記宛てに7月10日迄にメール、はがきなどでご連絡ください。新版はハムフェア(8月31日、9月1日東京ビッグサイトで開催)の和文電信同好会ブースで頒布。その後、郵送でも対応 岡渡辺 顕 ハムフェア和文電信同好会リスト担当 Eメール:jh1sfy@jarl.com ☎03-3867-3223 〒178-0063 東京都練馬区東大泉3-30-4

### 親子電信塾(合宿)

◇Morse Japan 曾爾(代表JA2KSA 藪根義夫)と東海電信塾の共催 9月7日(土)09:00~9日(月)09:00の連泊(日帰り、1泊参加可) 岡国立・曾爾自然の家 奈良県曾爾村所在 http://soni.niye.go.jp/ 親(孫)子合宿で電信入門体験と親交 ※昨年開催参照 http://www.jpdo.com/sk404/129/joyful.cgi?pg=20 ④○どなたでも可、定員:親(孫)子2組の4人 ○全国電信有志合宿を同時開催 費2泊3日:1人約6,000円 4月末 ④岡ja2ksa@jarl.com

### ■電波は譲りあって使いましょう

アマチュア無線の運用を開始する際には、運用を開始する周波数で、他の局が運用をしていないか十分に確かめるのは当然として、自分の電波が他の無線通信に混信や妨害を与えないように、十分に注意しながら運用することが必要です。

アマチュア局の中には弱い電波の局もあれば、自分の受信機では単なる雑音としか聞こえない特殊な電波型式で運用している局もありますので、常に他の局に迷惑をかけることのない運用を心がけましょう。

### ■SSBモードでの運用について

アマチュア無線家の皆様の中には、日頃はFMモードによる運用が中心の方々も多いと思います。

SSBモードでのアマチュア無線の運用は、全世界的に3.5/3.8/7MHz帯ではLSB(下側波帯のSSB)、14MHz帯以上の周波数帯ではUSB(上側波帯のSSB)を使用するという長年の国際的な慣習があります(衛星通信ではダウンリンクがLSBになる場合があります)。特にHF帯で運用される場合、LSB/USBの切り替えを忘れないように十分にご注意ください。